

公益社団法人 私立大学情報教育協会
令和5年度(2023年度)第5回短期大学会議教育改革 ICT 運営委員会議事録

I. 日時 令和6年3月15日(金)18:00~20:00
場所 Zoom 会議室

II. 出席者 戸高委員長、後藤委員、大重委員、西岡委員、治京委員、早坂委員
及川先生(山野美容芸術短期大学)、深町先生・八代先生(和泉短期大学)、
衛藤先生(別府大学短期大学部)、岩田先生(中村学園大学短期大学部)
(事務局 井端事務局長、中村)

III. 検討事項

1. 令和5年度の短期大学教育改革 ICT 戦略会議を含む地域貢献支援事業コンソーシアム
試行事業の結果確認について

資料④の短期大学教育改革 ICT 戦略会議の概要について、事務局から、話題提供で理
解が進んだ主な点、本協会がすすめる地域貢献支援事業の必要性、コンソーシアム活動報
告で理解が進んだ主な点、全体討議で理解の共有・確認が得られた主な点、総括、アンケ
ート結果などについて、報告説明が行われた。

2. 来年度コンソーシアムの取組み計画について

① 高齢者支援事業

山野美容芸術短期大学と実践女子大学国際学部と連携して、生成 AI を使用したカル
タ作りの充実を目指している。海外でも使えるように読み札を英語化する他、地域のデ
パートと連携して商品化を考えている。

5月に学生と検討を始め企画を立て、自治体とも連携する計画を考えており、7月に
八王子のデパートと連携し、高齢者・若手を含めたカルタ大会を考えている。

② 地域価値支援事業

別府大学短期大学部、和泉短期大学、中村学園大学短期大学部による地域価値支援事
業のテーマが現在のところ見当たらない。また、一部の短期大学では地域連携プラッ
トフォームに参加するため試行事業の活動に十分協力できない事情も考慮し、2短期大学
を中心に地産地消や防災食など SDGs の観点から、「食」をテーマに自治体との連携の
可能性を考え、4月中にたたき台を作ることにした。

3. その他

次回は、令和6年4月26日(金)午後6時から、令和6年度コンソーシアムの取組み計画
の具体化を確認することにした。